

広報 やさと

NO.584

2004
(平成16年)

2月

目次

●市町村合併	P2・P3・P4
●平成16年第1回八郷町議会臨時会	
●チャンネル設定変更工事のお知らせ	P5
●軽自動車・バイク・農耕用車両の 廃車・名義変更について	P6
●カップリングパーティーに参加し ませんか	
●大好きいばらきシートベルト着用 100%県民運動測定結果	
●八郷の農業後継者たち⑩	P8
●新刊図書のご案内	
●フラワーパーク	P9
●学校あれこれ⑭	
●大腸がんを防ぐ生活習慣	P10
●八郷の歴史 35	
●わたしの手料理	
●わが家のアイドル	P11
●みんなの広場	
わたしも一言	
イラスト・習字コーナー	P12
やさと文芸	
やさとメモリー	
広報クイズ	P13
●まちの話題できごと	P14・15
●3歳児の医療費の助成を実施しま す	P16



第27回やさと町民マラソン大会にて 1/24 総合運動公園

※関連記事はP15に掲載

市町村合併

八郷町は、石岡市・美野里町及び玉里村と平成十五年五月に合併協議会を設置し、平成十七年三月の合併に向けての協議を進めています。現在（平成十六年二月一日）までに八回の合併協議会が開催され次にお知らせする事柄が決まりました。

●問い合わせ先

合併協議会事務局

石岡市保健センター内

TEL 0299(35)2016

●合併の方式

○石岡市、東茨城郡美野里町、新治郡玉里村及び同郡八郷町を廃して、その区域で新しい市を設置する新設合併とします。

●合併の期日

○平成十七年三月を合併目標時期とします。具体的な期日については、今後協議をしていきます。

●新市の名称

○公募を行い、小委員会を設けて名称候補を選定します。
（公募は終了しました。）

●新市の事務所の位置

○当面は、現在の石岡市役所の位置とします。

○石岡市役所以外の各町村の庁舎は、合併後それぞれ支所になります。

○支所は、合併により住民サービスの急激な変化をもたらすことのないよう配慮します。

○支所の組織は、合併後の住民の

利用状況等を踏まえながら、行政組織の効率性の観点から、適切な時期に見直しを行います。

○新庁舎は、国の財政支援措置が受けられる期間内に建設します。

○具体的な建設の時期や位置については、合併後、新市で検討します。

●財産の取扱い

○一市二町一村の所有する財産及び債務は、すべて新市に引き継がれます。

●議会議員の定数と任期の取扱い

○一市二町一村の議会議員は、合併特例法の規定が適用されて、合併後一年八ヶ月の間、引き続き新市の議会議員として活躍されます。

●農業委員会委員の定数と任期の取扱い

○新市に一つの農業委員会を置き、一市二町一村の農業委員会からの選挙による委員であった者は、合

併特例法の規定を適用し、合併後一年の間、引き続き新市の農業委員会選挙による委員として活躍されます。

●一般職の職員の身分の取扱い

○一市二町一村及び湖北水道企業団の一般職の職員は、新市の職員として引き継がれます。

○職員数については、新市において定員適正化計画を策定し、定員管理の適正化に努めます。

○職員の職名については、人事管理及び職員の処遇の適正化の観点から、調整し統一します。

○給与、任用、配置その他の身分の取扱いについては、職員の処遇及び給与の適正化の観点から、調整し統一します。

●特別職の職員の身分の取扱い

○特別職の職員については、その配置、人員、任期、報酬について、法令等の定めに従い、次のとおり調整します。

(1)常勤の特別職の任期等については、法令の定められたとおりとします。給料月額等は、現行金額及び同規模の自治体の例などをもとに調整します。

(2)議会議員及び農業委員会の委員の報酬の額は、現行報酬額及び同規模の自治体の例を参考に調整します。

(3)教育委員会の委員、監査委員、選挙管理委員会の委員及び固定資産評価審査委員会の委員の数、任期については、法令の定められたとおりとします。報酬の額は、現行報酬額及び同規模の自治体の例などをもとに調整します。

(4)その他条例等で定める特別職については、現在一市二町一村で設置されており、新市において引き続き設置する必要のあるものは原則として統合します。一市二町一村のうち一部の市町村にのみ設置されているものは、その必要性を判断して調整します。委員数、任期、報酬額等は現行制度をもとに調整

します。

新設合併の場合、各市町村長、助役、収入役、教育長、各種審議委員などはすべて身分を失い、新市になって新たに選挙（選任）されることとなります。

合併直後は、新市長が選挙されるまでの間（合併後五十日以内に選挙を実施）は、一市二町一村の長であったものの中から、協議により新市の職務執行者を決めて、暫定的な市長の職務を行うこととなります。

●条例・規則の取扱い

○条例・規則等の制定に当たっては、合併協議会で協議、承認された各種事務事業等の調整内容に基づき、次の区分のとおり整備します。

(1)合併と同時に市長職務執行者の専決処分により、即時制定し、施行させるもの。

(2)合併後、一定の地域に暫定的に施行させる必要があるもの。

(3)合併後、逐次制定し、施行させ



合併協議会の様子（石岡市保健センター）

るもの。

●事務組織及び機構の取扱い

○新市の組織及び機構については、次の事項を基本として合併までに調整されます。ただし、新市になってからも、常にその組織機構を見直し、効率化に努め、規模や配置等の適正化を図ります。

- (1) 住民サービスの低下をきたさないよう配慮した組織機構
- (2) 住民の声を適正に反映することができ、住民が利用しやすい分かりやすい組織機構
- (3) 簡素で効率的な組織機構
- (4) 新市建設計画を円滑に遂行できる組織機構
- (5) 指揮命令系統が分かりやすく、責任の所在が明確な組織機構
- (6) 地方分権や新たな行政課題に柔軟かつ速やかに対応できる組織機構

○個別調整方針

1 各庁舎の組織整備方針は次のとおりとします。

- (1) 本庁は、市全体に係る政策、施策、総合的な調整事務、管理事務及び各支所の所管する区域以外の市域に関する事務を所掌します。

- (2) 各支所は、合併前の町村の区域を所管区域とすることを基本として、本庁において処理する

事務を除き住民サービスを提供するとともに、地域振興の拠点として所管区域を対象とした地域振興を図ります。

- (3) 既存の出張所は、住民サービスの維持向上を考慮し存続します。

2 組織については、部制をとっている石岡市の例を基本として調整します。

3 各行政委員会の取扱いは、各関係法令に基づき整備します。

また、付属機関については、原則として統合するものとしませんが、独自に置かれている付属機関については、実態等を考慮し整備します。

●使用料・手数料等の取扱い

○使用料については、原則として現行のとおりとなります。ただし、同一又は類似する施設の使用料は、新市における住民の一体性の確保や住民負担の公平性から、できる限り統一するよう努めます。

○手数料については、サービスに対する適正な負担額を検討し、合併時に統一します。

●補助金・交付金等の取扱い

○一市二町一村の補助金・交付金等の取扱いについては、その事業

目的、効果を総合的に判断して、従来からの経緯や実情等にも配慮しながら、新市において公共的必要性、有効性、公平性から、次のとおり調整を行います。

1 団体に係るもの

- (1) 一市二町一村で同一又は同種の補助金・交付金等は、関係団体の理解と協力を得て統一の方向で調整します。

- (2) 一市二町一村での独自の補助金・交付金等は、制度の経緯、従来からの実績を踏まえ、新市において調整します。

2 事業に係るもの

- (1) 一市二町一村で同一又は同種の補助金・交付金等は、制度の統一化に向けて調整します。

- (2) 一市二町一村で独自の補助金・交付金等は、事業の実績を踏まえ、新市で市域全体の均衡を保つよう調整します。

●町名・字名の取扱い

○一市二町一村の町名・字名及び区域の取扱いは、原則として、現行のまま存続します。ただし、「大字」を削除した名称に変更します。

○同一名称の大字については、地域住民の意向を尊重し、検討します。

●慣行の取扱い

○市章、市民憲章、市の花、木、



鳥等については、新市において新たに制定します。

○名誉市民制度、表彰制度については、新市において新たに制定します。ただし、既存の名誉市町村民の取扱いについては、新制度制定時に検討します。

○都市宣言については、新市において検討します。

●消防・防災事業の取扱い

○交通安全・防犯・防災事業の取扱い

(1)交通安全対策及び環境の整備は新市において、新たに調整します。

(2)交通安全関係機関・団体等は、新市において新たに調整します。

(3)防犯灯は、当面現行どおりとし、新市において新たに調整します。

(4)地域防災計画は、新市で速やかに策定します。ただし、防災無線は、当面現行どおり運用します。

○非常備消防業務の取扱い

消防団は、当面現行どおりとなります。ただし、団員の身分の取扱いについては現状と比較して不利益にならないよう調整し、また報酬・手当及び消防団運営補助金等は調整し合併時に統一します。

●各種事業の取扱い

い

○姉妹都市・国際交流事業

○姉妹都市は、新市に引き継がれます。

○中学生海外派遣事業及び国際交流に関する補助金等は、合併後、新たに検討します。

○行政連絡機構

○行政連絡機構は、新市においても設置します。

○行政連絡機構の基盤となる自治会、行政区、町内会等の組織は、各地域の住民が歴史的背景及び様々な活動実績等を踏まえ現在に至ったものであるため、一市二町一村ともその体系を異にするものであるため、当面は現行どおりとしますが、住民と行政との連携を図れるよう、自治会、行政区、町内会等の組織と協議し、合併後一年を目途に調整します。

○電算システム事業

○基幹電算システムは、既存のシステムを有効活用しながら住民サービスの低下を招かないように、合併時までに統合します。

○その他のシステムは、業務内容に合わせてシステムを検討し、統合を図ります。

◆基幹電算システム

◇「住民情報系」
住民記録、税記録、福祉記録（国保・国民年金・医療・老人保健・介護保険など）

◇「内部情報系」

財務記録、給与記録、グループウェア、LAN等全職員に関係するもの

○広報広聴関係事業

○新市の広報紙は、毎月発行します。

○広報紙の視覚障害者対応は石岡

市の制度、メ

ールマガジンは玉里村の制度にそれぞれ統一し、PDF化は美野里町と八郷町の制度を基準に、合併時までに調整します。

○新市の市勢要覧は、合併後、早い時期に作成します。

○広聴関係の首長への便り、行政相談、インターネットの事務は、合併時までに調整します。

○広聴関係のまちづくり談話、地区懇談会、住民相談、行政モニター制度は、合併後、新たに決定します。

○納税関係事業

○納税組合は、合併後も存続させるものとしますが、奨励金及び運営補助金は廃止し、納税協力員（納税組合長）手当及び優良納税組合表彰は、合併時に統一します。

○全納報奨金制度は、合併時に統一します。

○口座振替制度は、石岡市の制度に統一します。

○収納嘱託員制度は、合併時に統一します。

○確定申告の受付は、合併後に受付場所の調整をして、平成十八年度申告受付分から統一します。



がつぺいちゃん



○窓口業務

○窓口業務は、住民サービスの低下を招かないよう調整します。

(1)本庁・支所・出張所等の窓口業務は、合併時までに統一を図ります。

(2)休日、祝日、夜間、昼休み等の対応は、合併時までに調整を図ります。

○市町村立学校（園）の通学区域

○市町村立学校（園）の通学区域は、現行のまま新市に移行し、合併後、児童生徒の状況や地域の実情を考えながら検討します。

○区域外就学及び指定校変更は、合併時に石岡市の制度に統一します。

○学校給食関係事業

○調理方式や施設は、現行のまま引継がれ、合併後も新市で継続して調整します。

○給食費は、合併時に統一するよう調整します。

以上が第八回合併協議会までにきまった事柄です。

平成16年第1回 八郷町議会臨時会

議長に永山氏

副議長に大場氏選出

八郷町議会議員改選後の初議会が、一月九日に開催されました。

この中で、正副議長の選挙や議会の人事案件が処理され、議長に永山公士氏(59)、副議長に大場俊之氏(42)が選出されました。

また、各委員会の構成が決まりました。ほかに、議案二件が審議され概要は次のとおりです。

議案

○工事請負契約の締結について
吉生地内の下水道管渠の開削と推進工法による工事では原案のとおり可決されました。

▽工事名 平成15年度国補特環管渠工事第207号

▽契約の方法 指名競争入札

▽契約金額 一億一、〇六七万円

▽契約相手方 八郷町 市村土建(株)

○美野里町・玉里村・八郷町・石岡市・小川町合併協議会の設置について

小川町で、美野里町・玉里村・八郷町及び石岡市の合併協議会に、小川町を含む五市町村の合併協議会の設置を求める住民発議があったことにより審議されましたが、本案は否決されました。



議長 永山公士



副議長 大場俊之
敬称略

石岡テレビ中継局(UHF51・49チャンネル)をご覧の方へ
チャンネル設定変更工事のお知らせ

現在、茨城県内では、地上デジタルテレビ放送の周波数確保のためにアナログ周波数変更工事を行っています。石岡テレビ中継局(UHFテレビ中継局)から

テレビ放送(UHFチャンネルNHK総合51・教育49)を受信されている地域では、テレビやビデオのチャンネル設定の変更などの調整や工事が必要になる世帯が発生します。工事対象となる世帯には事前に関係書類が郵送されております。腕章を付けテレビ受信対策員証を携行した工事業者が、あらかじめ連絡のうえ工

事に伺います。このチャンネル変更工事によるテレビやビデオの買い替えの必要は無く、工事費用は事業所等を除き、国が全額負担しますが、各世帯と工事業者の間で現金のやり取りは一切ありません。もしご家庭にテレビ調査員や工事業者を名乗り料金を徴収しようとする者がありましたら、それは悪徳商法の疑いがありますので、左記の茨城地域受信対策センターまでご連絡ください。

※アナログ周波数変更工事は平成十六年三月三十一日までに予定しています。

※今回の工事は今ご覧になっているアナログ放送をそのまま見るためのものであり、地上デジタルテレビ放送をご覧になるには専用のチューナーなどが必要となります。

●問い合わせ先

アナログテレビチャンネル変更対策・茨城地域
受信対策センター(土浦市桜町1-16 12 住友生命ビル7階)
フリーダイヤル 0120-130-890
携帯・公衆電話から 029-835-8267
受付時間 平日 午前9時から午後9時
土日祝 午前9時から午後6時



軽自動車・バイク・農耕用車両の 廃車・名義変更について

●問い合わせ先 役場1階 税務課 1131～1133

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。次のような例等に該当していて、廃車や名義変更がされていない場合には軽自動車税が毎年課税されてしまいますので、至急手続きをしてください。

- 例
- 1 登録したまますでに使用不可能となり、車両を放置している。
 - 2 ナンバーを返却せず、車両を処分してしまった。
 - 3 他人に譲渡したが、まだ名義変更をしていない。
 - 4 他人に譲渡したが、名義変更をしないまま車両が行方不明になってしまった。
 - 5 盗難に遭い車両がみつからず、廃車手続きをしていない。

廃車等の手続きをする場所は、軽自動車の種別によって次のようになります。それぞれ手数料がかかります。

●三輪・四輪軽自動車	軽自動車検査協会土浦支所 029(843)3535
●軽自動二輪車(126cc以上)	土浦自動車検査登録事務所 029(842)8111
●八郷町ナンバーのバイク(125cc以下) と農耕用車両	役場1階 住民課 内線1111

廃車の手続きに必要なもの

■三輪・四輪軽自動車

- ①ナンバープレート ②自動車検査証 ③使用者と所有者の印鑑(法人の場合は代表者印)
- ④ナンバーがない場合は理由書(様式は軽自動車検査協会にあります)

■軽自動二輪車(126cc以上)

- ①ナンバープレート ②軽自動二輪届出済証または自動車検査証 ③印鑑 ④ナンバーがない場合は理由書(様式は特にありません) ⑤代理人の申請は委任状(251cc以上の場合)

■八郷町ナンバーのバイク(125cc以下)と農耕用車両

- ①ナンバープレート ②印鑑 ③世帯員以外は委任状
- ④ナンバーがない場合はナンバー紛失届(窓口にあります)と紛失手数料200円

※理由書(又はナンバー紛失届け)には、盗難でナンバープレートがない場合は、警察に盗難届を出した時の受理番号・届出年月日・警察署名等を記入します。

名義変更の手続きに必要なもの

■三輪・四輪自動車

- ①自動車検査証 ②新しい使用者の印鑑(法人は代表者印) ③使用者と所有者が異なる場合は所有者の印鑑 ④住民票(法人は商業登記簿謄本か抄本、外国人は外国人登録済み証明書いずれも発行後3ヶ月以内のもの) ⑤管轄が変わる場合はナンバープレート

■軽自動二輪車(126cc以上)

- ①自動車検査証または軽自動二輪届出済証 ②前所有者と新しい所有者の印鑑 ③新しい所有者の住民票 ④有効な自賠責保険証(250cc以下) ⑤管轄が変わる場合はナンバープレート ⑥代理人の申請は委任状(250cc超)

■八郷町ナンバーのバイク(125cc以下)と農耕用車両

- ①新しい所有者の印鑑 ②世帯員以外は委任状 前所有者の住所がナンバーがわかれば変更できます。

カップリングパーティーに参加しませんか

出会いは始まり、勇気は未来の第一歩

このチャンスを生かし、ちてきな恋をつかまえてみませんか

●問い合わせ先 役場2階 農業委員会事務局 内線1251

霞ヶ浦町・八郷町・千代田町・玉里村の農業委員会では、カップル誕生と町の発展を願い「出会い」のときを企画しました。お友だちも誘い合ってご参加ください。



日 時 平成16年3月14日(日)
場 所 マリアージュ吉野
石岡市旭台2-16-5 (ジャスコ石岡店近く)
募集定員 男女各20名 定員になり次第締め切ります
申し込み期限 3月8日まで
参加費 男性1,000円 女性 無料
その他 男性は、各町村内に住んでいる方に限ります
申込先 八郷町農業委員会事務局 内線1251

大好きいばらきシートベルト着用100%県民運動測定結果

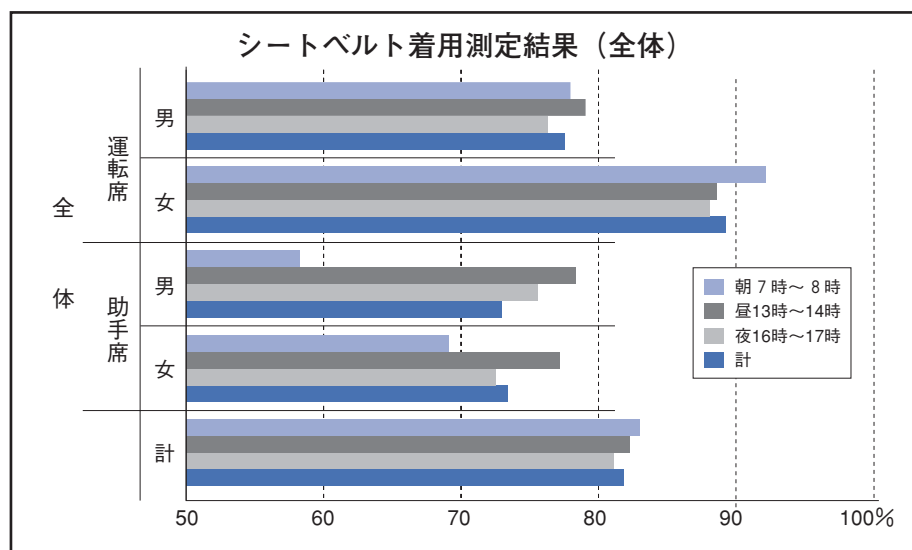
「その命 愛とベルトで 守ります」

●問い合わせ先 役場3階 総務課 内線1337

大好きいばらきシートベルト100%県民運動モデル市町村に指定されている八郷町では、シートベルト着用率の向上と着用の定着化を図ることを目的に、キャンペーン期間中にシートベルト着用の実態を測定しました。

今回の測定結果は、全体で81.9%となり前回(平成14年7月実施70.3%)より11.6%向上しました。全体的には助手席の着用率が低く、運転席では比較的女性の着用率が高くなっています。自動車に乗って交通事故にあった場合シートベルトを着用していれば助かる可能性が多くなります。みなさんも自動車を運転するときや、助手席に同乗するときは必ずシートベルトをしめる習慣を身につけましょう。6歳未満の子どもの乗せるときには、チャイルドシートを装着しましょう。

測定結果の詳細は次のグラフのとおりです。



測定概要

- 日時 平成15年6月25日
平成15年9月5日
平成15年10月28日
平成16年1月8日
- 場所 役場前交差点
- 時間 朝 7時～8時
昼 13時～14時
夕 16時～17時
- 方法 全通過者の内、運転席男女別、助手席男女別の4つに分けて測定しました。

※左記のグラフは、4日間の測定結果を集計したものです。

八郷の農業後継者たち ⑩

金指 菊地 勇さん (23)

農業への興味は幼い頃から

三人兄弟の末っ子に生まれた菊地勇さんは、幼い頃から農業に興味を持ち、中学生では日曜日になると両親の手伝いをしていたそうです。

「将来は農業をやりたいなあ」と幼心に思っていましたね」

そんな勇さんも高校に進学すると将来はプログラマーになってみたいと思い、パソコン関連の専門学校へ進みます。

トルコギキョウ経営

「別の道も考えましたが、やはり農業が好きなんです。いつの間にか自分の心は原点に戻っていました」

こうして専門学校卒業後に家業を継ぎ、今年で四年目を迎えます。

現在、鉄骨ハウスと二連棟ハウス、パイプハウス合わせて三棟、敷地面積八百坪の農園で、父健一さんと母カツイさん、勇さんの三人でトルコギキョウづくりを行っています。それぞれのハウスでは収穫の時期をずらした栽培がされ

ています。栽培方法は抑制栽培と促成栽培で、抑制栽培は八月に播種、九月に定植、四月に収穫します。促成栽培は五月に播種、七月に定植、九月に収穫します。トルコギキョウは、光の強さによって生長の具合が変わります。一般的に一日に十四時間の日光が必要とされていますが、くもりの日や雨の日が続くと生長が遅れ、最悪の場合、花芽がつかず、枯れてしまうこともあるそうです。

「キキョウは生きるために自分の花のつぼみの栄養を取るという習性があります。だから天気の良い日が続くとお手上げなんです」と育成の難しさを語ってくれます。

マルチな人間になりたい

勇さんは土浦農業普及所の花生産者の皆さんが立ち上げたフラワースクスクラブの一員として、二か月に一回、県内の産地での研修に参加しています。

「クラブ員は三十代が多いですね。それと経営者がほとんどなので、それぞれの経営の話を聞くことができて、大変勉強になります」

市場では、父の後に付いて担当者との話に耳を傾けるようにしているそうです。経験を積み、知識を習得しなければ対等には話せないと言います。

そんな勇さんが仕事を離れては

つとできるのは、友達と過ごす時間。休みの日を利用してドライブしたり、体を動かしたりしているそうです。スポーツでは地元のソフトバレーボールチームの一員として、月二回の練習で汗を流しています。

「専門学校時代に友人たちとマルチな人間になろうと誓ったんです。どんなことにも好奇心を持ってチャレンジしようと。何でもできる、そんな人になりたいです」

キキョウの声が聞けたら

八郷アグリカルチャークラブ（久家康水会長）では副会長を務め、中心的な存在でクラブをまとめています。

「みんな仲良くやっていますよ。それぞれが農業に対してきちんとした考えを持っている人達なので、教えられることも多いです。私にとって特別な仲間ですね」

これからはアグリカルチャークラブのホームページを立ち上げ、同会のことを広く知ってもらいたいと力を込めています。

「私はトルコギキョウに食べさせてもらっていますが、キキョウの気持ちはまだ分かりません。声が聞けたらいいなあと思うっています」と笑顔で話してくれました。

来月号も引き続き農業後継者の紹介をいたしますので、期待ください。



「キキョウは人が過ごしやすい温度を好むんです」とにっこり笑う勇さん。

本の貸し出しは1人
当たり1回5冊まで
です。

貸し出し期間は2週
間です。土・日もご
利用できます。

新刊図書のご案内

○一般図書

体の老廃物・毒素を出すと病気は必ず治る

まずは、めし	石原 結實
出身県でわかる人の性格	平野 寿将
百寿巡礼第二巻北陸	岩中 祥史
リバース魂の戻る場所	五木 寛之
ひとりがいちばん!	太田 哲也
いつでも今日が人生の始まり	橋田壽賀子
午後の密箱	桐島 洋子
冬のソナタ (上・下)	稲葉 真弓
指先で紡ぐ愛	キム・ウシユン・ウギョン
	光成 沢美

○児童図書

とべないホタルシリーズ (1~7)

どろんこハリー	小沢 昭己
にっぽんのかみさまのおはなし	ジーン・ジョン
さすらいの旅 続・生きのびるために	出雲井 晶
西の善き魔女 (1~4)	デボラ・エリス
川原の石ころ図鑑	荻原 規子
ぼくおかあさんのこと...	渡辺 一夫
火のくつと風のサンダル	酒井 駒子
マロンちゃんのおたんじょうび	ウルズラニウエルフェル
よーいどん!	すながよしあき
	中川ひろたか

※図書室の未返却本が300冊以上あります。お心あたりのある方は返却していただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 中央公民館 TEL43-6262

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

春のうららまつり

3月7日(日)
4月18日(日)

茨城県フラワーパークでは
『春のうららまつり』を開催し
ます。お誘い合わせのうえお越
しく下さい。

●期間中の催し物●

「春の草花販売」

3月7日(日)～3月28日(日)
春の代表的な草花(ランキン
ユラスやデイモルホセカ等)お
手頃価格にて販売します。

「生花展」

3月14日(日)～3月21日(日)
春の花などを使った生花の大
作を多数展示し、鑑賞してい
た

「園芸教室」(椿の手入れにつ
て)

3月14日(日) 13時30分～
椿の手入れの仕方についての
講話と実技指導を行います。
(受講無料)

「水の中のチューリップ展」

4月1日(木)～4月18日(日)
赤、白、黄色のチューリップ
が26,000㎡の水の中に咲



ディモルホセカ

き競い、色彩が奏でるハーモ
ニーを演出します。
「体験教室」(春の草花の寄せ
植え)

4月11日(日) 13時30分～
春の草花などを使った寄せ植
えの作り方を指導いたします。
(材料費は有料)

「ジャンケン大会」(乗り物券
プレゼント)

4月11日(日) 11時～14時
花のすべり台や空中フラワー
サイクルの乗り物券をジャンケ
ンによりプレゼント。

○期間外の催し物○
「ボタンまつり」

4月24日(土)～5月9日(日)
「シャクヤクまつり」

5月8日(土)～5月16日(日)
「バラまつり」

5月22日(土)～6月20日(日)
開園時間は午前九時から午後
五時まで(入園は午後四時三
十分まで)

詳しいお問い合わせはTEL四二
一四二一までお願いいたします。



手づくりの教育活動に感動

柿岡中学校

本校は昭和三十九年、葦穂中・林中・柿岡中の三校が統合して現在の柿岡中学校となり、今年で創立四十年目を迎えます。現在、四百二名の生徒たちは「楽しい学校」づくりに生き生きと学んでいます。そんな生徒の様子の取り組みを紹介します。

一 心と心を結ぶ生徒による活動
毎年九月に行われる運動会は、生徒会が中心となり、生徒一人ひとりの思いや願いをもとに学級や学年を超えて、縦割りで三チーム

(団)に編成し実施します。これは、柿中の伝統行事の一つで一人ひとりの生徒がそれぞれの役割の中で全力投球します。各三チームの名称は「飛翔団」・「博愛団」・「紫郷団」です。各団とも団長を中心

に作戦を立て自主的に練習し、心を一つにして燃えあがります。一週間という短い期間の練習でしたが、一人ひとりのよさを発見し集団の力の大きさを見せつけられた運動会となりました。

また、生徒の手で創りあげる大きな行事に文化祭(紫郷祭)があります。その企画運営すべてが生徒の手作りによるものです。

例えば、学級ごとの合唱コンクール、応募による催し物、空き缶を利用した共同制作、記念文集作成などです。

どれもこれも生徒の真剣さに感動させられます。

特に今年度は、オペラ歌手(本校卒業生)の小仁所玉希さんを講師としてお迎えしての講演は、自分の体験や生き方をとおしたもので生徒の心に響き、夢と希望を与えてくれました。

二 地域から社会に目を向けて
もう一つの伝統行事ボランティア活動を紹介します。

ボランティア活動は、年々活発になってきています。柿岡地区を中心とした祇園祭が、毎年実施されていることは皆さんもご存じだと思います。生徒会のJRC委員会を中心に企画し、祭礼の翌朝のゴミ拾いを募集したところ約八十名の生徒が賛同し、お祭りの後の清掃を自主的に、しかも積極的に参加し地域と一体となって活動しました。地域の方々より、お褒めの言葉・感謝の言葉をかけていただき生徒も励みになっています。

「自分たちの住む地域を自分たち



ボランティア活動



ちの手できれいにしよう。」と先ずは、JRC委員会から発信したこの活動は、他の生徒にもいろいろな面でボランティア活動のきっかけをつくってくれました。

自ら課題を持って自ら学ぶことは、進路決定や生きていく上で大変重要なことと思っています。

今後も生徒一人ひとりが地域に目を向け「自分たちのできることは何か」を考え、社会に目を向けて思いやりの心で、人と人との関わりを大切にして欲しいと願っています。

(文責 柿岡中学校長 村上朝雄)

元気で生活する！

健康寿命を延ばす

習慣

大腸がんで、こんな病氣

小腸の最後尾とつながる盲腸までを大腸といい、ここにできるがんを大腸がんといいます。がんは肛門に近いほどできやすく、直腸がんが最も多く、次いで多いのがその直前のS状結腸といわれる部分にできるがんです。

大腸がんは、牛肉や豚肉とそれらの加工品のとりすぎ、運動不足などの生活の欧米化とともに増えてきており、全がん死亡率のうち、男性では第四位、女性では第一位で、特に女性の場合は、近い将来一位になると考えられています。大腸がんは、切除がしやすく、再発の確率が低いためとても治りやすいがんと考えられています。

こんなアイデアで肉食を減らそう

血液をサラサラにする青背の魚をたっぷりとイワシ、アジ、サンマ、マグロ、サケなど生で、焼いて、煮て、炒めて。

大豆たんぱくをたんぱく源に活用

豆腐を使ってハンバーグ、豆腐ステーキなど。

乳製品の脂肪にも要注意！油もとりすぎないように。

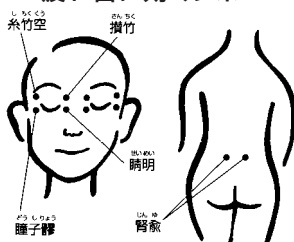
肉食を減らす大作戦

世界の国々で見ると、肉の摂取平均量と大腸がん発生率はきれいに正比例しています。肉を減らし、野菜を増やす食事に切り替えましょう。

腸がんの危険因子はコレ！

- 大腸がんになりやすい体質の遺伝
- 牛肉・豚肉のとりすぎ
- 野菜・穀類の不足
- 座った姿勢の仕事が多い
- 下痢
- 運動不足
- 肥満
- アルコールの飲みすぎ

疲れ目に効くツボ



八郷の歴史

(35)

小幡山をめぐる山論



小幡村・北条村・泉村山論裁決状

近世前期には入会地や山の領域支配をめぐって、村と村の間で大きな紛争があった。紛争が拡大する背景には、太閤検

地や慶長検地による「村切り」の結果、村の共同性が強まったこと、また戦国末期から始まる個々の農民の開墾意欲と村の領域を拡大しようとする村の意向があったからである。ここでは史料が数多く残されている小幡山をめぐる山論を取り上げてみたい。慶安二年（一六四九）七月に幕府が出した判決では、小幡山・中山の利用をめぐって小幡村と北条・菅間・泉の四カ村と紛争がおこったが、以前のよう薬師山・富士山・鉦ヶ嶺・丸山を除いて小幡山での四カ村が札を受け取り、利用が認められている。小幡山は利用する価値が高く、同四年（一六五一）には田中・山巻・水守三カ村も北条村同様草

刈りを認めてほしいと幕府に訴えている。寛文八年（一六六八）六月には山口村（つくば市）の百姓が小幡山で草を盗み、関宿藩板倉嶺の庄屋代表に山口村の村役人が詫言状を提出している。延宝三年（一六七五）十二月には筑波町の百姓が境松を伐採し、同町の役人が詫言状を提出している。貞享四年（一六八七）二月には小幡村の百姓二人が小幡山で勝手に立木を盗み取り、村追放になっている。同村の百姓に対しても、処罰を厳しくして山の管理が徹底していたことがわかる。元禄二年（一六八九）二月に、葛蒲沢村から幕府に訴状が提出された。小幡山・中山において青田・泉沢・辻・葛蒲沢・小野越・仏生寺六カ村が草刈りが従来は出来たが、小幡村が草刈りを認めないの

で困っていると訴えている。同三年（一六九〇）四月に小幡村は慶安二年の判決を根拠にして、小幡山が上記六カ村の入会地でないと反論している。このように元禄期には新田開発が進み、ますます肥料源となる草刈場が必要になったのである。元禄十二年八月に筑波町の五人の百姓が小幡山に勝手に入り、小幡村と紛争になった。小幡村の訴状では、筑波町は元から入会山に立ち入ることを認められていないとし、鎌や馬を小幡村に取られても仕方がないと訴えている。同様の訴状が同年九月、閏九月に出ているものの、「裁許絵図」などが残っていないので、不明の部分が多いが、恐らく筑波町の小幡山への立入は認められなかったのではなかろうか。

町史編さん専門調査員 栗原 亮

わたしの手料理

パンプキンスープ ほかに一品



食生活改善推進員（ヘルスメイト）
金子 瑞子（宮ヶ崎）

【材料】（4人分）

○かぼちゃ 200g ○玉ねぎ 1/2個 ○バター 大さじ1 ○牛乳 1カップ ○小麦粉 20g
○スープ 3カップ ○こしょう 少々 ○パセリ 少量

【作り方】

①玉ねぎは皮を取り、うすいくし型に切る。
②かぼちゃは皮をむき、5mmのうす切にする。
③深めの鍋にバターを入れて①と②を軽く炒める。さらに小麦粉を振り入れて粉っぽさがなくなるまで2～3分炒める。④③にスープを加え、かぼちゃがやわらかくなるまで煮て、ミキサーにかける。⑤④を鍋に戻し、牛乳を加えて焦げつかないようにかきまぜながら加熱し、塩・こしょうで味をととのえる。⑥器に入れて、みじん切りにしたパセリをちらす。

《自家製ふりかけの作り方》

大根の葉（乾燥させた物）10g、ゴマ20g、梅干を作ったときの赤じそ（乾燥させた物）25g、カツオ節2袋、のり2枚を細かくして混ぜる。簡単ふりかけの出来あがり。



わが家のアイドル

山崎
の みや ふう か
四宮 風 薫 ちゃん

平成14年4月14日生まれ
父 智さん 母 夕子さん
♥家族からの一言

活発でおちゃめな女の子です。最近はお友達と遊ぶのがとても楽しいようで、会えない日には（おもちゃの）電話で「もしもし」しています。普段はテレビの前で踊ったり歌ったりと元気いっぱいです。人に優しい子になってね。



P.N Mio



P.N ERI



P.N 夢色



月岡 萩原 志づ

先

ごろの新聞に出た「佐久の大杉」の記事に刺激された訳でもないのですが、「お隣さん」との茶の話の中で、佐久の大杉の話題から思いがけなく出掛ける事になりました。かねてから県指定の天然記念物であることは時折見聞きする事も多く、一度見に行きたいと思いつながらも、あまりにも近くにある気安さもあり、かえって見に行きませんでした。いざ現地に行くと見ると、まさに県内の巨樹の横綱と言われるだけあって、九メートルの幹回りには、いかにも巨樹にふさわしい風格に圧倒される思いがしました。樹齢がおおよそ一三〇〇年、度重なる風雪や落雷に耐えてよくぞ今日まで生きな

「わたしも一言」

わたしのひろば

がらえてきたものだと思います。戦争中には出征する兵士が大杉の樹皮をお守りとして戦地に出征していったとのこと。言わば母の温もりのある故郷のこの「お守り」は兵士たちの心の支えになった事でしょう。この佐久の大杉には、そこに住む人達の杉に対する限りない慈しみの心があつたからこそ、一〇〇〇年を越えても枯れる事なく守られてきたのではないのでしょうか。これは素晴らしい事だと思います。お賽銭箱の横には一冊のノートが置かれ、保存会の人達が輪番で観察日誌を付けている様子。恵まれた八郷の自然を保全するのも住む人達のためなめ努力があつての事です。杉の巨樹を守る豊かな

八

な感性をもつて守り続ける集落や保存会の皆さんに心からの声援を送りたいと思います。

匿名

♣️ そこに住む人達の大杉に対する思いや、先人から受け継いできた心が伝わってきますね。便利さはかりを求めるのではなく、古き良きものは守り、後世に残していきたいものです。

広報係

八

郷の歴史(34)を読ませてもらいました。私の故郷は石岡の富田町(現在の国府五丁目)です。その昔、八郷町と関わりが大きかったことをこれで知りました。ぜひ、由緒ある国府の名を残していただきたいと願っております。山崎 荒井 浩子(64)

習字コーナー

評 玄潮会理事 森 浩 亭

恋瀬小 三年 友部 紗貴



はりがあり、力がこもっている作品です。

恋瀬小 六年 森田 さやか



がつしりと組み立てられている充実した作品です。

全問正解者のなかから
抽選ですてきな賞品が当
たるよ

広報クイズ 191

3つの答えの中から正解を選びハ
ガキに書いて送ってください。

①合併協議会は2月1日までに何回
開催されたでしょうか？

A-5回 B-7回 C-8回

②4月1日から医療福祉制度（マル
福）は何歳児までが対象となります
か？

A-3歳児 B-4歳児 C-5歳
児

③シートベルト着用100%県民運動
モデル市町村となった八郷町の全体
の着用率は？

A-81.9% B-70.3% C-65.1%

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ191と書き、
答えの記号（例①-A）、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこと」
へのご意見や広報の感想などを書い
て送ってください。イラストやマン
ガも大歓迎。

☆締切日 平成16年3月15日
（当日消印有効）

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿岡
5680-1

八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙4月号

【広報クイズ189の当選者の発表】

正解は①-C、②-B、③-Aでし
た。応募総数30通、正解24通の中
から次の10人が当選しました。

市村志つ（小見）川又美代子（下林）
木村はる江（上曽）関きみ子（柿岡）
田口真帆（柿岡）友常絵理（柿岡）
萩原志づ（月岡）萩原照子（月岡）
谷仲里美（太田）山中和（片野）

【敬称略】



P.N ソラ（蒲公英改め）



下林 氏家 寛（66）



柿岡 小澤早由里

●やさと文芸

短歌

大塚 誠選

不作にてわづかに熟れし柿の実を小鳥競ひてついばみゆきぬ

山崎 荒井 幸子

前山の色さまざまの紅葉が雨止みし朝その影も無し

柴内 飯島 よう子

老人会で神社の落葉掃き清め二〇〇四年の元旦を待つ

月岡 萩原 照子

俳句

綿引鼓峰選

前山の初日眩しく遥拝す

青田 田上 岳尾

臘梅の花の疎なれどよく匂ひ

柿岡 川井 トキ

鶯に耳を傾け厨事

月岡 萩原 志づ

俚謡

鈴木弦月選

揉手しながら火の御馳走と和尚焚火の寒い朝

下林 白田 正源

不況忘れて心の垢を流す寒夜の屋台酒

下林 額賀 力江

寒の囲いに不況の風も避けて紅差す寒牡丹

下林 谷島 清風

農民生活の向上をめざし、町内
七つの農協が合併して八郷町農業
協同組合が発足しました。（昭和
四十年二月一日）当時は県下最大
となるものでした。



やさと

「まち」の話題で「き」と

身近な出来事や地元の話をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線一三四三)

あらたなる旅立ちの日新成人集う

一月十二日に八郷町成人式典が中央公民館を会場に行われ、晴れ着をまとった新成人たちが一堂に会しました。

今年の八郷町の新成人は男女合わせて三百九十人で、同式典には三百八人が参加。式は町長の式辞から始まり、成人証書と記念品が代表の青木典男さんと鈴木美晴さんに手渡されました。続いて大槻町教育委員会委員長、桜井県議会議員からの来賓祝辞と茨城県知事のメッセージが披露され、最後に成人者代表の柘植泰宏さんより謝辞が行われました。柘植さ

んは「無事成人できたことに感謝するとともにこれからは成人者として自覚を持ち社会に貢献していきたい」などと力強く誓いました。

式が終わってから、会場の外では友人との再会を喜び合い、話に花を咲かせている新成人たちの姿が印象的でした。

今年の成人式に掲げられたテーマは「あらたなる旅立ち」。二十歳を機に気持ち新たに、未来へ向かっていくことでしょう。



出初式で消防の結束力高める

八郷町消防出初式が一月十一日に役場前駐車を会場に行われました。当日は町消防団、八郷消防署、町婦人防火クラブ、少年消防クラブ併せて七百人余りが参加しました。

はじめに町消防団員と八郷消防署員による人員・服装点検、機械器具点検が行われ、続いて昨年の町消防操法大会で優勝した分団、自動車の部では第五分団第三部、小型の部では第七分団第一部による模範操法が披露されました。次に参加

者全員による分列行進が行われ、点検官講評、そして町の消防に貢献された団体や個人に表彰状が伝達されました。

式が終わると、町消防団と八郷消防署による一斉放水が吉生地内で行われ、会場は多くの見物客で賑わいました。放水が始まるとあちらこちらから歓声が飛びかかっていました。

私たちの生命・財産を守ってくれる消防署や消防団のみなさんに感謝します。



八郷都市計画区域マスタープランの案の縦覧について

茨城県では、このほど都市の将来像を示す都市計画区域マスタープランの案を作成しましたので、都市計画の決定を行う前に、次のとおり案の縦覧を行います。この案に対してご意見のある方は、縦覧期間中に茨城県知事あてに意見書を提出してください。提出された意見は、今後開催される茨城県都市計画審議会において審議の際に考慮されます。

■縦覧期間

平成16年3月8日(月)～
同3月22日(月) (土日を除く)

■縦覧場所・問い合わせ先

・茨城県土木部都市局都市計画課(県庁21階)

TEL 〇二九-三〇一-四五九二

・八郷町役場企画課

内線 一三二一

■意見書の提出先

ご意見のある方は、縦覧期間中に、【〒三二〇-八五五五 水戸市笠原町九七八一六 茨城県知事 橋本 昌(茨城県土木部都市局都市計画課扱い) へて意見書を提出してください。

(三月二十二日必着)

484人が健脚を競う

やさと町民マラソン大会が一月二十四日に八郷町総合運動公園を会場に行われました。

今年で二十七回目を迎える同大会の参加者は四百八十四人で、コースは四つに分けられそれぞれに見合った距離を走りました。当日は天候にも恵まれ、参加者は青空のもと自慢の健脚を競い合っていました。

大会の結果は次のとおりです。

〔2 kmコース〕

▽小学校3・4年生男子の部①鈴木聡晃（東成井小）②木村公亮（小幡小）③長谷川広海（小桜小）④佐藤伸（園部小）⑤塚岡啓雅（柿岡小）⑥萩原大智（柿岡小）
▽小学校3・4年生女子の部①上田美紗希（小幡小）②長谷川真子（小幡小）③玉熊春乃（吉生小）④植木温美（吉生小）⑤柴田茉莉（園部小）⑥長谷川円香（園部小）

〔3 kmコース〕

▽小学校5・6年生男子の部①木村和広（葦穂小）②酒井政貴（朝日小）③真家宗嗣（園部小）④木村康孝（朝日小）⑤

倉田泰明（東成井小）⑥大塚直樹（小幡小）

▽中学女子の部①久保田朝美（園部中）

②中牟田優香（園部中）③長谷川友維（園部中）④井坂奈津美（園部中）⑤金子美津紀（園部中）⑥阿部葉央美（園部中）

▽壮年男子の部①江幡政光（常北町）②

仁平森義（小幡）③笹沼登（下林）④林義雄（柿岡）

〔5 kmコース〕

▽中学男子の部①久保田巧弥（園部中）

②横倉将太（岩間中）③木村祐太（南中）

④鶴井裕也（園部中）⑤岩瀬雅寛（園部中）⑥仲野谷正樹（園部中）

▽一般男子の部①常井裕二（園部中教）

②中村泰（柿岡）③小林透（小桜小教）

▽一般女子の部①中村浩美（柿岡）

▽壮年男子の部①鈴木正男（山崎）②伊藤政男（山崎）③和具光一（山崎）

〔10 kmコース〕

▽高校男子の部①山田一貴（中央高校）

▽一般男子の部①川瀬和幸（阿見町）②

廣内慎一（石岡トライアスロンクラブ）

③佐々木陽一（鶴亀走友会）④山本則幸（石岡トライアスロンクラブ）⑤岡崎秀男（下林）⑥木村忠夫（山崎）

▽一般女子の部①羽田野美智子（スポーツプラザ山新）②橋本昌代（石岡トライアスロンクラブ）③沖野こずえ（友部走友会）

【敬称略】



柿岡 大崎由起さん



柿岡の大崎由起さんが二月十五日に行われた第二回関東バレーボール選手権大会に出場しました。大崎さんはソフトバレーボールの選手として活躍するほか、指導者として町内または県内外にも出向いています。

「八郷町はソフトバレーボールの連盟がないため、町内だけの大会で終わってしまいます。次につながる大会があれば意識も変わるんですが、みなさんの協力をいただき、連盟を立ち上げたいですね」大会直前に最愛の母を亡くし、悲しみを押しでの出場だったと目頭をあつくする大崎さん。ソフトバレーボールを始めて十年がたつ今、その良さを一人でも多くの人に知ってもらいたいと日々指導にあたっています。



編集室

合併目標時期まで約一年となりました。新市に引き継ぐまで、親しまれる広報紙をめざしますのでもよろしく願います。（W）

3歳児の医療費の助成を実施します

●問い合わせ先 役場1階 国保医療課 内線1122・1127

現在の医療福祉制度（マル福）は0歳児から2歳児までの医療費の助成を県と町とで負担して実施しています。平成16年4月1日からは少子化対策のひとつとして3歳児の医療費も町単独事業として助成することになりました。受給対象者は、平成12年4月2日以降生まれの方からです。ただし母子家庭・父子家庭・重度心身障害者に該当している方は除かれます。所得制限も従来のマル福制度と同じで、父母のうち多い方の所得が401万円以上（扶養者1人につき30万円加算）であれば該当しません。申請の受付を下記のとおり実地いたしますので、持参するものを確認のうえ申請されますようお知らせいたします。

申請日時・場所

●平成16年3月8・9・10日 ●午前9時から午後5時まで ●八郷町役場国保医療課

※受給対象者に該当すると思われる方には後日手続きの通知をお送りいたします。

持参するもの

- (1) 印鑑
- (2) 健康保険証
- (3) 保護者の預金口座のわかるもの（郵便局は除く）
- (4) 所得関係類
 - (ア) 平成12年4月2日から平成12年6月30日生まれの子どもがいる方で平成14年1月1日現在、八郷町に住民登録のなかった方および未申告の方
平成13年中の所得のわかる課税証明・源泉徴収票等
 - (イ) 平成12年7月1日から平成13年4月1日生まれの子どもがいる方で平成15年1月1日現在、八郷町に住民登録のなかった方・未申告の方
平成14年中の所得のわかる課税証明・源泉徴収票等



その他

- (1) 受給期間
 - (ア) 1日生まれの方は3歳の誕生月から4歳の誕生月の前月末日まで
 - (イ) 2日以降生まれの方は3歳の誕生月の翌月から4歳誕生月末日まで
- (2) 不明な点については、役場国保医療課までお問い合わせください。

高円宮妃殿下の御来町に際し奉送迎場所を設けます

高円宮妃殿下には、第50回日本花き生産者大会いばらき式典御臨席及び茨城県地方事情御視察のため、2月23日(月)～24日(火)に御来県されます。本町には、24日に御来町されます。

つきましては、妃殿下を奉送迎する場所を設けますので、希望する方は予定時刻の15分前にお集まりください。

奉送迎日時・場所

2月24日(火)

フラワーパーク前 午前9時50分ごろ
八郷町商工会館前 午前10時20分ごろ

※奉送迎場所では係員の誘導・指示に従い、事故のないようにご協力をお願いします。

●問い合わせ先 役場 秘書広聴課 内線1341・1342